

2018年度

青山学院大学

大学院学生募集要項

教育人間科学研究科

博士前期課程

教育学専攻

〈社会人入試・一般入試(秋)・(春)〉

心理学専攻〔心理学コース〕

〈社会人入試・一般入試(秋)・(春)〉

博士後期課程

教育学専攻

〈一般入試〉

心理学専攻

〈一般入試〉

## 青山学院教育方針

青山学院の教育は  
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、  
神の前に真実に生き  
真理を謙虚に追求し  
愛と奉仕の精神をもって  
すべての人と社会とに対する責任を  
進んで果たす人間の形成を目的とする。

## 青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、  
神と人ともに仕え社会に貢献する  
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。  
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって  
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。  
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。  
本学のすべての教員、職員、学生は、  
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、  
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

## 大学院の目的

青山学院大学大学院は、キリスト教精神に基づき、高度かつ専門的な学術の理論及び応用を研究、  
教授し、その深奥を究め、もって人と社会に奉仕し、文化の進展に寄与することを目的とする。

## 教育人間科学研究科の教育研究上の目的

(1) 教育学専攻では、青山学院大学（以下「本学」という。）教育人間科学部教育学科における教育の基礎の上に専門の学術を研究し、人間社会に関する深い学識と研究能力を養い、教育についての諸理論をはじめとする隣接諸科学の知を総合して、優れた教育者、養育者、研究者の人材育成を目的とする。特に博士前期課程においては、研究能力及び高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養うことを目的とし、博士後期課程においては、研究者として自立して研究活動を行うとともに、高度な専門職に必要な研究能力と資質、及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

(2) 心理学専攻では、博士前期課程においては、心理学に関する専門家としての基礎的学識と研究能力を養成するとともに、倫理観の熟成を伴った専門的かつ実践的な知識・技能の獲得を支援し、社会への多様な貢献を図ることを目的として研究指導を行う。博士後期課程においては、心理学に関するいっそう高度の専門的な学術研究をし、研究の成果を国内外に発表するとともに学位論文を仕上げ、実践的素養をあわせ持つ優れた研究者として、国内外の大学、研究機関等で活躍できる人材を育成することを目的とする。

## 教育学専攻のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

### 知識・技能

- ・ 教育学の基礎知識を修得するとともに、学術的な研究もしくは専門的職能の追求を遂行する能力を備え、本専攻の教育課程および教育・研究の指導体制に従って学修と研究を進めて、それぞれの修学目的を達成する見込みのある者。

### 思考力・判断力・表現力

- ・ 本専攻が目的とする専門性を備えた優れた研究者、教育者、養育者の人材養成を実現する見込みのある者。

### 意欲・関心・態度

- ・ 学術的な研究もしくは専門的職能の追求を遂行する基本姿勢を備え、教育学に関する研究の進展あるいは教育学ならびに隣接諸科学を基盤とする専門的実践者としての熟達を通して、社会に貢献することを目的とする者。

## 心理学専攻のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

### 知識・技能

- ・ 心理学研究に不可欠な、専門的基礎知識、語学力を身につけている。

### 思考力・判断力・表現力

- ・ 心理学研究遂行に必要な倫理的判断力、思考力および表現力を身につけている。

### 意欲・関心・態度

- ・ 心理学に関する専門家として社会へ貢献する目標を持っている。
- ・ 本専攻の教育課程および教育・研究の指導体制に従って学術の研究を進め、それぞれの修学目的を達成する見込みがある。
- ・ 他者と協同して教育・研究・実践にあたる。

- 教育人間科学研究科および各専攻のディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は以下の本学ホームページにてご確認ください。

<http://www.aoyama.ac.jp/graduate/ephs/index.html>

## 目 次

青山学院教育方針、青山学院大学の理念、大学院の目的	1
教育人間科学研究科の教育研究上の目的、教育学・心理学のアドミッションポリシー	2
目次	3
沿革、役職員、学位	4
一般的注意事項、授業実施キャンパス、授業時間について	5

### 教育人間科学研究科《入試共通事項》

募集人員、出願手続、出願書類	6
個人情報の取扱いについて、入学検定料	7
コンビニ端末での入学検定料支払方法	8
クレジットカードでの検定料支払方法	9
願書受付期間、試験についての注意事項、合格発表についての注意事項、合格発表日	10
入学手続	11
「入学辞退願」の提出について、学費等	12

### 博士前期課程 教育学専攻

教員組織	14
＜社会人入試＞ 出願資格、試験科目・試験時間割	15
＜一般入試（秋）・（春）＞共通 出願資格、試験科目・試験時間割	16

### 博士前期課程 心理学専攻〔心理学コース〕

教員組織	17
＜社会人入試＞ 出願資格、試験科目・試験時間割	18
＜一般入試（秋）・（春）＞共通 出願資格、試験科目・試験時間割	19

### 博士後期課程 教育学専攻

教員組織	21
＜一般入試＞ 出願資格、試験科目・試験時間割	22

### 博士後期課程 心理学専攻

教員組織	23
＜一般入試＞ 出願資格、試験科目・試験時間割	24

## 沿革

- 1958年4月 文学研究科心理学専攻「修士課程」設置
- 1963年4月 文学研究科教育学専攻「修士課程」及び「博士課程」設置
- 1974年4月 文学研究科心理学専攻「博士課程」設置
- 1984年4月 大学院学則を改正し、「修士課程」を「博士前期課程」に「博士課程」を「博士後期課程」に変更
- 1994年4月 文学研究科教育学専攻博士前期課程及び心理学専攻博士前期課程に授業科目昼夜開講を実施
- 2009年4月 文学研究科教育学専攻及び心理学専攻（各博士前期課程及び博士後期課程）を改組し、教育人間科学研究科（教育学専攻及び心理学専攻（各博士前期課程、博士後期課程））を設置

## 役職員

学 長	博士（法学）	三 木 義 一
教育人間科学研究科長	教育学修士	小 田 光 宏
教育学専攻主任	教育学修士	杉 本 卓
心理学専攻主任	文学修士	遠 藤 健 治

## 学位

教育人間科学研究科

教育学専攻	修士（教育学）	博士（教育学）、博士（学術）
心理学専攻	修士（心理学）	博士（心理学）

## 一般的注意事項

### 二重学籍等

本学学生は、他大学大学院及び本学の他研究科又は他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできない。ただし、特段の事情がある場合には、当該研究科教授会の議を経たのち、学長の承認を得てこれを許可することがある。

また、他大学大学院を修了又は修了見込の者は、成績証明書及び修了証明書又は修了見込証明書を提出のこと。

1. 本大学院の授業は、青山キャンパスで実施します。
2. 身体の機能に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学務部教務課教育人間科学部大学院事務に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求められることがあります。
3. 本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください(ただし、入学年度の4月初頭に限りです)。
4. 卒業見込みで出願していた者で、2018年3月末日までに卒業できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
5. 受験、入学手続などに関する問い合わせは、学務部教務課教育人間科学部大学院事務[直通 03 (3409) 9528]にしてください。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。
6. 博士前期課程教育学専攻は、専修免許状(幼稚園・小学校・中学校(国語・社会・英語)・高等学校(国語・地理歴史・公民・英語))の課程の認定を受けています。
7. 教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関連する内容での不明な点については、出願前に学務部教職課程課[直通電話 03 (3409) 9634]に問い合わせてください。
8. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
9. 年末年始期間(2017年12月24日～2018年1月5日)は、出願に関する各種問い合わせについては対応できませんのでご注意ください。
10. 入学試験に関するお知らせは以下本学大学ホームページにてお知らせいたします。

<http://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/>

## 授業実施キャンパス

授業は、青山キャンパス(東京都渋谷区渋谷4-4-25)で実施します。

## 授業時間(授業科目配置時間帯)について

時 限	第1時限	礼 拝	第2時限	昼 休 み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限	第7時限 *
時 間	9 : 00 ～ 10 : 30	10 : 30 ～ 11 : 00	11 : 00 ～ 12 : 30	12 : 30 ～ 13 : 20	13 : 20 ～ 14 : 50	15 : 05 ～ 16 : 35	16 : 50 ～ 18 : 20	18 : 30 ～ 20 : 00	20 : 10 ～ 21 : 40

\*教育学専攻のみ

# 2018年度 教育人間科学研究科 学生募集要項

## 《入試共通事項》

### 募集人員

#### 博士前期課程

教育学専攻 6名 <社会人入試>および<一般入試(秋)・(春)>を含む

心理学専攻 [心理学コース・臨床心理学コース] を合わせて 6名\*

\*<社会人入試>および<一般入試(秋)・(春)>を含む

#### 博士後期課程

教育学専攻 2名

心理学専攻 2名

### 出願手続

1. 出願は、**すべて郵送受付とします。**  
出願の際は、出願書類および入学検定料の振込通知書を封筒に入れ、本学所定の[出願用封筒表紙](#)を封筒に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。
2. 出願受付後、受験票を本人宛にお送りいたします。  
受付事務・郵便事情等により受験票の返送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課[教育人間科学部](#)大学院事務に問い合わせてください。
3. **一旦受け付けた出願書類、入学検定料は返還しません。**
4. 書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

### 出願書類

1. 入学志願票(写真貼付) 本学所定用紙[<様式①>-1](#)、[<様式①>-2](#)
2. [写真票・宛名ラベル用紙](#) (本学所定用紙)  
必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。  
宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。(受験番号は記入不要) 受験票送付および合格者受験番号一覧送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。
3. 写真2枚 (縦4cm×横3cm、入学志願票および写真票に貼付) ※裏面には、専攻・氏名を明記のこと。
4. 入学検定料の「[収納証明書](#)」または「[振込通知書](#)(大学院提出用:金融機関の収納印の押されたもの)」
  - ① (コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合)  
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「[収納証明書](#)」を、[貼付用紙](#)(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。
  - ② (金融機関から振込む場合)  
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った「[振込通知書](#)(大学院提出用)」を、[貼付用紙](#)(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。なお、金額が訂正されたものや収納印がないものは無効です。
5. 出身大学の ①卒業(見込)証明書 ②成績証明書(博士前期課程に出願の場合) ※ 厳封のこと。  
大学院(修士・博士前期課程)の ①修了(見込)証明書\* ②成績証明書\*(博士後期課程に出願の場合) **注:** 入学志願票の学歴欄に他の博士・博士後期課程の学歴(中途・満期退学も含む)を記載した場合には、その(退学)証明書\*と成績証明書\*も提出すること。 ※ 厳封のこと  
\*(本学大学院出身者の場合は不要)

- \* 証明書原本を提出してください。(コピー不可)
  - \* 出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書および成績証明書も提出してください。
  - \* 改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更(改姓等)の事実が確認できる証明書(戸籍抄本等)を提出してください。
  - \* 証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。
6. 大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または学位取得見込みの者は、次の証明書を提出してください。(該当者のみ)  
出身校の修了(見込)証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書。
  7. 外国籍者は、以下①②のいずれかを提出してください。
    - ①住民票(「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの)
    - ②パスポートのコピー(氏名、国籍、在留資格の確認できるページのコピー)
  8. 研究計画書(以下の入試志願者のみ提出)
    - 教育学専攻 博士前期課程<社会人入試・一般入試>: [本学所定用紙<様式②>-1](#)、[<様式②>-2](#)を使用してください。
    - 心理学専攻 博士前期課程<社会人入試>: (所定用紙なしA4版、1,000字程度)
    - 教育学専攻 博士後期課程<一般入試>: [本学所定用紙<様式②>-1](#)、[<様式②>-2](#)を使用してください。
  9. 卒業論文(心理学専攻志願者で分野を問わず、卒業論文を書いた者のみ提出)\*
    - \*返却しないので、必ずコピーしたものを同封してください。ただし、本学所定の封筒に入らない場合は、卒業論文のみ別送してください。(本学教育学科および心理学科出身者は、提出不要)
  10. 修士論文(博士後期課程志願者のみ提出)\*\*
    - \*\*返却しないので、必ずコピーしたものを3部、他の出願書類とは別に送付してください。
    - \*\*教育学専攻志願者は、論文要旨も3部、修士論文とともに提出してください。なお、修士論文以外に博士後期課程での研究計画に関係する論文等がある場合には、それも1部提出してください。(本学大学院博士前期課程出身者が同一専攻の博士後期課程に出願する場合は、提出不要)

#### 個人情報取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

## 入学検定料

**35,000円**

### 1. 支払方法

① コンビニエンスストアまたはクレジットカードでのお支払  
7ページ「コンビニ端末での入学検定料支払方法」または、8ページ「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照のうえ、お支払ください。

### ② 金融機関からのお振込

所定の[振込依頼書](#)を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の国内の金融機関窓口より振り込んでください(ATM・インターネットバンキング等は不可)。

願書受付期間を過ぎてからは振り込みできません。なお、金融機関窓口営業時間にご注意ください。

2. 振込通知書(大学院提出用)は、所定の用紙に貼付し、出願書類に同封してください。

なお、金額が訂正されたものや収納印がないものは無効です。

3. **出願受付後、入学検定料は返還いたしません。振り込んだが出願しなかった場合は、学務部教務課教育人間科学部大学院事務にて返金の手続をしてください。**

# コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

## 1 お申込み

**セブン-イレブン**  
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育  
↓  
入学検定料等支払

**LAWSON Loppi**      **MINISTOP Loppi**

<http://www.lawson.co.jp>      <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン  
↓  
学び・教育・各種検定試験  
↓  
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

あなみと、コンビニに、  
**FamilyMart Famiポート**

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「申込・請求(学び・教育)」よりお申込みください。



申込・請求  
↓  
学び・教育  
↓  
各種(入学検定料等)お支払いサービス

**Kstation** ケイステーション

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「学び・申込」よりお申込みください。



「学び・申込」  
↓  
各種(入学検定料等)のお支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票 / 申込券 / 受付票」を発券ください。

\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

## 2 お支払い

### ① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。



### ② お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機、Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi、Famiポート)。

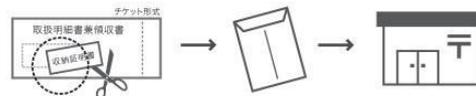


\*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。  
\*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。  
\*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
	入学検定料が5万円以上	648円

## 3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

# クレジットカードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して検定料のお支払いが可能です。 VISA 



PCで下記にアクセス

<http://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

インターネット申込  
クレジットカード決済

1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 研究科選択	研究科を選択してください。
3. 入試選択	受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 基本情報入力	申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号(12桁)を控え、「次へ」ボタンをクリック (登録されたメールアドレスにも通知されます。)
8. クレジットカード情報入力	支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック <small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small>
9. 決済完了	完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。 <small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small>

出願

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



## 【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 検定料の他に、払込手数料が別途かかります。  
払込手数料(30,000円未満…手数料 490円、30,000円以上50,000円未満…手数料 860円、50,000円…手数料 980円)
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

願書受付期間（全て受付期間最終日消印有効です。期限を過ぎた消印のものは、受理しません。）

課 程	専 攻	入試種別	願書受付期間
博士前期	教 育 学	社会人 一般(秋)	2017年9月5日（火）～11日（月）
		一般(春)	2018年1月9日（火）～15日（月）
	心理学 (心理学コース)	社会人 一般(秋)	2017年9月5日（火）～11日（月）
		一般(春)	2018年1月9日（火）～15日（月）
博士後期	教 育 学	一般	2018年1月9日（火）～15日（月）
	心 理 学		

### 試験についての注意事項

1. 試験は青山キャンパスで実施します。
2. 試験場は試験当日「大学院掲示板」（17号館2階）に掲示します。
3. 受験者は、試験開始10分前までに試験場に入室してください。筆記試験については、受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された位置に着席してください。
4. **試験開始から20分以上遅刻した者は、受験することができません。**
5. 筆記試験は、出願した専攻ごとに課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は棄権とみなします。また、筆記試験を受験していない者は、面接（口述試験）を受験することはできません。
6. 辞書の使用が許可されている試験科目については、一般的な辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書および用語辞典等の使用は認めません。試験科目のところに辞書使用可と書かれていない試験については辞書を使用することができません。
7. 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課 [教育人間科学部](#) 大学院事務へご連絡（試験当日は来室して）ください。

### 合格発表についての注意事項

1. 合格発表は、発表日の午後1時に「大学院掲示板」（17号館2階）に掲示します。
2. 合格発表（心理学専攻は第1次合格発表及び第2次合格発表）は、掲示および郵送（合格者受験番号一覧の送付）により行います。郵送による合格発表は、合格発表日に速達郵便にて合格者受験番号一覧を発送することにより行います。
3. 合格者（心理学専攻については、第2次合格者）には、合格者受験番号一覧とともに入学手続書類を郵送します。

### 合格発表日

課 程	専 攻	入試種別	合格発表日
博士前期	教 育 学	社会人 一般(秋)	2017年10月19日（木）
		一般(春)	2018年3月2日（金）
	心理学 (心理学コース)	社会人 一般(秋)	第1次 2017年10月11日（水） 第2次 2017年10月19日（木）
		一般(春)	第1次 2018年2月26日（月） 第2次 2018年3月2日（金）

課 程	専 攻	入試種別	合格発表日
博士後期	教 育 学	一般	2018年3月2日 (金)
	心 理 学		第1次 2018年2月26日 (月) 第2次 2018年3月2日 (金)

\*合格発表は掲示・郵送により行います。郵送は合格発表日時に速達郵便にて発送します。

**入学手続** 入学手続はすべて郵送となります。(締切日消印有効)

**入学手続締切日：社会人・一般入試（秋季実施分）**

第1次入学手続締切日 **2017年11月17日(金)**

第2次入学手続締切日 **2018年3月9日(金)**

**一般入試（春季実施分）**

入学手続締切日 **2018年3月9日(金)**

1. 合格者には、入学手続書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
2. 入学手続（秋季入試）は、第1次入学手続と第2次入学手続に分かれています。第1次・第2次それぞれ所定の入学手続納入金を納め、それぞれ必要な書類を提出してください。第1次入学手続、第2次入学手続ともに完了しない場合、合格は無効となりますのでご注意ください。
3. 入学手続に際しては入学手続納入金（9ページの「学費等の内訳および入学手続納入金」参照）の他に以下のものが必要になります。**詳細は入学手続要項を参照してください。**

第1次入学手続時提出書類

- ・誓約書・保証書（本学所定用紙）
- ・住民票または住民票記載事項証明書（外国籍者は住民票（「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの）（最近3カ月以内発行のもの）
- ・振込通知書（第1次入学手続用本学所定用紙）（金融機関の収納印が押された大学院提出用）
- ・宛先記入ラベル（本学所定用紙）（第2次入学手続書類郵送用）
- ・第1次入学手続完了通知ハガキ（本学所定用紙）

第2次入学手続時提出書類

- ・学生身上書（本学所定用紙：写真1枚貼付）
- ・写真2枚（ $4\text{cm} \times 3\text{cm}$ ：学生証作成用、もう1枚は学生身上書貼付）
- ・振込通知書（第2次入学手続用本学所定用紙）（金融機関の収納印が押された大学院提出用）
- ・学籍資料票（本学所定用紙）
- ・学生通学住所登録用紙（本学所定用紙）
- ・卒業（修了）証明書および成績証明書（いずれも卒業（修了）見込みで受験した者のみ提出）  
成績証明書は最終学年までの成績が記載されたもの。  
入学手続までに発行されない場合は、2018年3月末までに提出してください。
- ・宛先記入ラベル（本学所定用紙）（学年初頭案内等郵送用）

## 「入学辞退願」の提出について

本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2018年3月31日(土)12時までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

### (1) 「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 学務部教務課教育人間科学部大学院事務  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 電話 03-3409-9528

### (2) 「入学辞退願」等の提出について

提出締切日時：2018年3月31日(土)12時 郵送の場合は簡易書留で必着  
提出書類：①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

**学費等** 専攻により金額が異なりますので、ご注意ください。

入学手続に際して必要な納入金は下表の金額です。

### 2018年度 学費等の内訳

(単位：円)

専攻		教育学	心理学	備考
学費	入学金	290,000	290,000	入学時のみ ☆1
	授業料	217,500	217,500	年額 435,000 円(後期分 217,500 円は後期納入)
	在籍基本料	40,000	40,000	年額 80,000 円(後期分 40,000 円は後期納入)
	施設設備料	25,000	25,000	年額 50,000 円(後期分 25,000 円は後期納入) 前期・後期 各 25,000 円
	教育活動料	5,000	23,000	教育学：年額 10,000 円(後期分 5,000 円は後期納入) 毎年納入 心理学：年額 46,000 円(後期分 23,000 円は後期納入) 毎年納入
	(小計)	577,500	595,500	
諸会費	後援会費	2,500	2,500	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入) 毎年納入
	学会費	1,500	2,000	教育学会：年額 3,000 円(後期分 1,500 円は後期納入) 毎年納入 心理学会：年額 4,000 円(後期分 2,000 円は後期納入) 毎年納入
	校友会費	30,000	30,000	入学時のみ(注1)
	(小計)	34,000	34,500	
入学手続納入金合計		<b>611,500</b>	<b>630,000</b>	(後期納入分含まず) ☆2
初年度納入金合計		903,000	940,000	教育学：後期納入分 291,500 円を含む 心理学：後期納入分 310,000 円を含む ☆3

(消費税は課税されません)

### 社会人・一般入試(秋季実施分)

☆1	第1次 入学手続納入金	290,000	290,000	入学申込金のみ (第1次入学手続時に納入された入学申込金は、 第2次入学手続時に入学金に振り替えます。)
	第2次 入学手続納入金 (学費等分割納入方式)	321,500	340,000	通常の納入方式 (入学時納入金合計から第1次入学手続納入金を差し引いた金額) (後期納入分は、入学後2018年9月に納入)
	第2次 入学手続納入金 (学費等一括納入方式)	613,000	650,000	後期納入分を併せて納入希望の場合 (初年度納入金合計から第1次入学手続納入金を差し引いた金額)

### 一般入試(春季実施分)

☆2	入学手続納入金 (学費等分割納入方式)	<b>611,500</b>	<b>630,000</b>	通常の納入方式 (後期納入分は、入学後2018年9月に納入)
☆3	入学手続納入金 (学費等一括納入方式)	903,000	940,000	前後期納入分を併せて納入希望の場合

注1) 校友会費は、退学・除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

注2) 博士前期課程教育学専攻の者で教育職員専修免許状取得見込みで、東京都教育委員会への大学一括

申請の手続および、専修免許状取得見込証明書の発行手続を希望する場合は、教職課程料として手続を希望する年度に7,000円を納入してください（納入時期は申請年度の9月となります）。

## 備 考

1. 入学手続時に後期納入分を併せて納入することもできます。（通常は入学後2018年9月に納入）
2. 今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。
3. 本学の学部及び大学院博士前期(修士)課程出身者については次のとおりとします。

### ①入学金

#### 博士前期課程

本学の学部卒業(見込)者 ならびに本学大学院博士前期(修士)課程修了(見込)者、出願資格を得て受験して入学する青山学院女子短期大学卒業者は、全額免除

#### 博士後期課程

本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了(見込)者は、全額免除

### ②施設設備料

#### 博士後期課程入学者

本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了(見込)者は、全額免除

### ③校友会費

本学出身者は納入不要(学部卒業者および大学院修了者)

# 博士前期課程 教育学専攻

## 教 員 組 織

(2018年度予定)

◎教員組織は2018年度予定のものです。今後変更もあり得ることをご承知おきください。

氏名の前の○印は研究指導（Ⅰ～Ⅳ）担当教員

職 名	氏 名	研究指導教員の専門分野	担当科目
教 授	○ 大森 秀子	アメリカ教育史、キリスト教教育史	キリスト教教育史研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 小田 光宏	図書館情報学、情報マネジメント論、情報メディア論	情報マネジメント研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 河本 洋子	体育教育学	身体知研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 小林 紀子	幼児教育学	幼児・児童臨床教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 杉谷祐美子	高等教育論、教育社会学	高等教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 杉本 卓	情報教育論、言語学習論	学習メディア研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 鈴木 眞理	社会教育学、教育行政学	教育行政学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 早坂 方志	特殊教育学、肢体不自由教育、重複障害教育	障害児臨床教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 樋田大二郎	学校教育学、ホリスティック教育、教育制度	学校教育学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 古荘 純一	小児科学、小児精神神経学、小児保健学	臨床医学的小児教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 柳田 雅明	生涯学習論、成人教育論	生涯学習研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
准教授	○ 岩下 誠	イギリス教育史、アイルランド教育史、教育社会史	教育史研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 大塚 類	臨床教育学、教育方法論	乳幼児臨床教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 野末俊比古	図書館情報学、情報教育論、情報メディア論	情報教育研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 吉仲 淳	音楽教育学、音楽表現	身体知研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
兼任教授	鈴木 宏昭		認知的学習研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
兼任講師	江口 潔		教育学特殊講義Ⅰ
	小森 茂		国語教育研究Ⅰ
	白水 始		教育学特殊講義Ⅲ
	西島 央		教育学特殊講義Ⅱ

○○研究Ⅰ・Ⅱと○○演習Ⅰ・Ⅱは、隔年開講を原則とする。

授業時間は、9:00～21:40までの間に7コマ配置される。(昼夜開講制)

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

**博士前期課程**  
**教育学専攻 〈社会人入試〉**

**出願資格**

- I. 既に定職についている者。
- II. 定職についていない者で、大学卒業後、5年を経過した者。
- ※ IあるいはIIの者で下記のいずれかに該当する者。
1. 大学を卒業した者及び2018年3月卒業見込みの者。
  2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
  3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
  4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
  5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
  6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
  7. 文部科学大臣の指定した者。
  8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者。
- (注意1) : 上記8.により出願を希望する者は、学務部教務課**教育人間科学部**大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、2017年8月18日(金)までに提出してください。
- (注意2) : 1. 研究計画書は、出願時に提出すること。ただし、入学後承認を受ければ変更は可能。研究計画書については評価を行う。(本学所定用紙[〈様式②〉-1](#)、[〈様式②〉-2](#)を使用してください。)
2. 社会人入試で入学したものは、修士論文免除の特例を選択する事ができるが、その場合は、それに代わる課題研究論文を提出しなければならない。

**試験科目・試験時間割**

筆記試験 論文(教育学の基礎に関するもの)  
外国語(基礎的な教育関連の英文)英和辞書の使用を許可。電子辞書使用不可。

面接

2017年10月7日(土)	11:30~13:00	論文
	13:45~15:15	外国語
2017年10月14日(土)	13:00~	面接

**博士前期課程**  
**教育学専攻 <一般入試(秋)・(春)>共通**

**出願資格**

1. 大学を卒業した者及び2018年3月卒業見込みの者。
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2018年3月修了見込みの者。
7. 文部科学大臣の指定した者。
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者。  
(注意1)：上記8.により出願を希望する者は、[学務部教務課教育人間科学部](#)大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を入試(秋)の場合は2017年8月18日(金)、入試(春)の場合は、2017年12月8日(金)までに提出してください。  
(注意2)：研究計画書は、出願時に提出すること。ただし、入学後承認を受ければ変更は可能。研究計画書については評価を行う。(本学所定用紙[〈様式②〉-1](#)、[〈様式②〉-2](#)を使用してください。)

**試験科目・試験時間割**

筆記試験 専門知識  
論 文 (教育学に関するもの)  
外 国 語 (基礎的な教育関連の英文) 英和辞書の使用を許可。電子辞書使用不可。

面 接

秋季実施

2017年10月7日(土)	9:30～11:00	専門知識
	11:30～13:00	論 文
	13:45～15:15	外 国 語
2017年10月14日(土)	13:00～	面 接

春季実施

2018年2月23日(金)	9:30～11:00	専門知識
	11:30～13:00	論 文
	13:45～15:15	外 国 語
2018年2月28日(水)	13:00～	面 接

# 博士前期課程 心理学専攻

## 〔心理学コース〕

### 教 員 組 織

(2017年度実績)

◎教員組織は2017年度のものであります。

◎公認心理師のカリキュラムへの対応については今後、決定次第、本学大学院ウェブサイト等で公表します。

氏名の前の○印は研究指導（Ⅰ～Ⅳ）担当教員

職 名	氏 名	研究指導教員の専門分野	担当科目	
教 授		入不二基義	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ	
	○	遠藤 健治	社会心理学、心理測定統計論	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、心理測定統計論Ⅰ・Ⅱ
	○	小俣 和義	臨床心理学、心理査定学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ
	○	北村 文昭	臨床心理学、環境心理学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、実験心理学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○	重野 純	認知心理学、心理言語学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、認知心理学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○	平山 栄治	臨床心理学（人間性心理学・精神分析学）	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ
	○	丸山 千秋	※臨床心理学、障害児心理学	*心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ
	○	薬師神玲子	認知心理学、人間情報学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、人間情報学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○	山根 律子	発達心理学、発達臨床心理学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、発達臨床心理学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
准教授	○	坂上 裕子	生涯発達心理学	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、生涯発達心理学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○	繁榊 江里	社会心理学、対人コミュニケーション	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、社会心理学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
助 教		池上 真平	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ	
		富田 悠生	心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ	
兼任講師		石黒 格	応用社会心理学演習Ⅰ・Ⅱ	
		太田さつき	産業心理学研究Ⅰ	
		緒方登士雄	障害者（児）心理学演習Ⅰ	
		柏 淳	精神医学演習Ⅰ	
		関口 和代	産業心理学研究Ⅱ	
		高橋 道子	心理検査演習Ⅰ・Ⅱ	
		田中 智子	臨床心理学特講Ⅰ・Ⅱ、心理面接特講Ⅰ・Ⅱ	
		宮森 孝史	老年心理学演習Ⅰ	

研究指導教員の専門分野欄の※は2018年度学生募集せず。

○○研究Ⅰ・Ⅱと○演習Ⅰ・Ⅱは、隔年開講を原則とする。

授業時間は、9：00～20：00までの間に6コマ配置される。（昼夜開講制）

授業科目欄の\*は2018年度休講。

兼任講師は、授業科目のみ担当。

**博士前期課程**  
**心理学専攻〔心理学コース〕〈社会人入試〉**

**出願資格**

出願時点で心理学関連の科目について32単位以上修得済みの者で、次のいずれかに該当し、該当時より2年以上経過した者。

心理学関連の科目については、出願前に余裕をもって問い合わせること。

ただし、科目名称の中に「心理学」もしくは「心理」が含まれているものは、心理学関連の科目とみなす。

1. 大学を卒業した者。
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者。

（注意1）：上記8.により出願を希望する者は、学務部教務課**教育人間科学部**大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、2017年8月18日（金）までに提出してください。

（注意2）：1. 出願時に必ずコースを記載すること。なお、**臨床心理士の資格取得を目指す者は、分冊版の【臨床心理学コース】を選択すること。**出願後のコースの変更は一切認めない。  
2. 研究計画書は、出願時に提出すること。（所定用紙なしA4版、1,000字程度）  
3. 社会人入試で入学したものは、修士論文免除の特例を選択する事ができるが、その場合は、それに代わる課題研究論文を提出しなければならない。

**試験科目・試験時間割**

筆記試験 専 門 B（心理学研究に関する基礎知識）  
専 門 A（心理学に関する論述）  
論文読解（心理学関連の英語の論文）英和辞書の使用を許可。電子辞書使用不可。

面 接

第1次試験			第2次試験		
2017年10月7日(土)	9:30～11:30	専 門 B	2017年10月14日(土)	13:00～	面 接
	12:00～13:00	専 門 A			
	13:45～15:15	論文読解			

注意）第1次試験の合格発表は10月11日(水)13:00に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行う。

なお、**第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができる。**

**博士前期課程**  
**心理学専攻〔心理学コース〕〈一般入試(秋)・(春)〉共通**

## 出願資格

出願時点で心理学関連の科目について32単位以上修得済みの者で、次のいずれかに該当する者。  
心理学関連の科目については、出願前に余裕をもって問い合わせること。

なお、本学文学部心理学科もしくは教育人間科学部心理学科を卒業した者及び2018年3月までに本学教育人間科学部心理学科を卒業見込みの者は、心理学関連科目32単位以上を修得済みとみなす。  
ただし、科目名称の中に「心理学」もしくは「心理」が含まれているものは、心理学関連の科目とみなす。

1. 大学を卒業した者及び2018年3月までに卒業見込みの者。
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2018年3月までに取得見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月までに修了見込みの者。
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月までに修了見込みの者。
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2018年3月までに修了見込みの者。
6. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2018年3月までに修了見込みの者。
7. 文部科学大臣の指定した者。
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者。

(注意1)：上記8.により出願を希望する者は、学務部教務課**教育人間科学部**大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を入試(秋)の場合は2017年8月18日(金)、入試(春)の場合は、2017年12月8日(金)までに提出してください。

(注意2)：出願時に必ずコースを記載すること。なお、**臨床心理士の資格取得を目指す者は、分冊版の【臨床心理学コース】を選択すること。**出願後のコースの変更は一切認めない。

## 試験科目・試験時間割

筆記試験 専 門 B (心理学研究に関する基礎知識)  
          専 門 A (心理学に関する論述)  
          論文読解 (心理学関連の英語の論文)

面 接

秋季実施

第 1 次試験			第 2 次試験		
2017年10月7日(土)	9:30～11:30	専 門 B	2017年10月14日(土)	13:30～	面 接
	12:00～13:00	専 門 A			
	13:45～15:15	論文読解			

注意) 第 1 次試験の合格発表は10月11日(水)13:00に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行う。

なお、**第 2 次試験は第 1 次試験合格者のみ受験することができる。**

春季実施

第 1 次試験			第 2 次試験		
2018年2月23日(金)	9:30～11:30	専 門 B	2018年2月28日(水)	13:30～	面 接
	12:00～13:00	専 門 A			
	13:45～15:15	論文読解			

注意) 第 1 次試験の合格発表は2018年2月26日(月)13:00に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行う。

なお、**第 2 次試験は第 1 次試験合格者のみ受験することができる。**

## 博士後期課程 教育学専攻

### 教 員 組 織

(2018年度予定)

◎教員組織は2018年度予定のものです。今後変更もあり得ることをご承知おきください。

#### 研究指導（V～X）担当教員

職 名	氏 名	研究指導教員の専門分野
教 授	大森 秀子	アメリカ教育史、キリスト教教育史
	小田 光宏	図書館情報学、情報マネジメント論、情報メディア論
	河本 洋子	体育教育学
	小林 紀子	幼児教育学
	杉谷祐美子	高等教育論、教育社会学
	杉本 卓	情報教育論、言語学習論
	鈴木 眞理	社会教育学、教育行政学
	早坂 方志	特殊教育学、肢体不自由教育、重複障害教育
	樋田大二郎	学校教育学、ホリスティック教育、教育制度
	古荘 純一	小児科学、小児精神神経学、小児保健学
	柳田 雅明	生涯学習論、成人教育論

**博士後期課程**  
**教育学専攻 〈一般入試〉**

**出願資格**

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2018年3月取得見込みの者。
  2. 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
  3. 文部科学大臣の指定した者。
  4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
  5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達した者。
- (注意1) : 出願に関して、あらかじめ指導を希望する教員の承認を得た者。
- (注意2) : 上記5.により出願を希望する者は、学務部教務課[教育人間科学部](#)大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、2017年12月8日(金)までに提出してください。
- (注意3) : 研究計画書は、出願時に提出すること。ただし、入学後承認を受ければ変更は可能。研究計画書については合否判定の資料とする。(本学所定用紙[〈様式②〉-1](#)、[〈様式②〉-2](#)を使用してください。)

**試験科目・試験時間割**

筆記試験

外国語 (教育関連の英文、教育関連の独文、教育関連の仏文のうち、いずれか1つを選択し、志願票・受験票・写真票の所定欄に明記のこと。ただし、その他の外国語の選択を希望する者は事前に問い合わせること。) 英和、独和、仏和辞書の使用を許可。  
電子辞書使用不可。

修士論文審査 (論文要旨も3部提出すること。6ページ参照)

面接

2018年2月23日(金)	9:30~11:00	外国語
2018年2月28日(水)	15:00~	面接

## 博士後期課程 心理学専攻

### 教 員 組 織

(2018年度予定)

◎教員組織は2018年度予定のものです。今後変更もあり得ることをご承知おきください。

#### 研究指導（V～X）担当教員

職 名	氏 名	研究指導教員の専門分野
教 授	遠藤 健治	社会心理学、心理測定統計論
	小俣 和義	臨床心理学、心理査定学
	北村 文昭	臨床心理学、環境心理学
	重野 純	認知心理学、心理言語学
	平山 栄治	臨床心理学（人間性心理学・精神分析学）
	薬師神 玲子	認知心理学、人間情報学
	山根 律子	発達心理学、発達臨床心理学

**博士後期課程**  
**心理学専攻 〈一般入試〉**

**出願資格**

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2018年3月取得見込みの者。
2. 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
3. 文部科学大臣の指定した者。
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者。
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達した者。

(注意1)：出願に関して、あらかじめ指導を希望する教員の承認を得た者。

(注意2)：上記5.により出願を希望する者は、学務部教務課**教育人間科学部**大学院事務に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、2017年12月8日(金)までに提出してください。

**試験科目・試験時間割**

筆記試験

論文読解(心理学関連の英語の論文)

外国語または統計学(英語、ドイツ語、フランス語、統計学のうち、いずれか1つを選択し、  
志願票・受験票・写真票の所定欄に明記のこと)

ドイツ語は独和辞書、フランス語は仏和辞書の使用を許可。

電子辞書使用不可。

修士論文審査(6ページ参照)

面接

第1次試験			第2次試験		
2018年2月23日(金)	9:30~11:00	論文読解	2018年2月28日(水)	13:00~	面接
	11:30~13:00	外国語または統計学			

注意) 第1次試験の合格発表は2018年2月26日(月)13:00に大学院掲示板にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行う。

なお、**第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができる。**

地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World  
【青山学院スクール・モットー】

青山学院大学大学院  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25  
電話：03（3409）9528（学務部教務課教育人間科学部大学院事務直通）